

7 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

			職員数		対前年 増減数	
			平成18年	平成19年		
普通会計部門	一般行政部門	議会	2	2		
		総務	64	63	-1	退職不補充
		税務	11	10	-1	事務の統廃合
		労働	1	1		
		農林水産	17	14	-3	支所1課制による減
		商工	13	10	-3	支所1課制による減
		土木	18	17	-1	事務の統廃合
		民生	39	40	1	業務増(地域包括支援センター)
		衛生	21	18	-3	退職・人事異動による欠員不補充
	小計	186	175	-11		
	教育部門	24	24			
	消防部門					
小計	24	24				
公営企業会計部門	公営企業等	水道	8	8		
		下水道	6	5	-1	人事異動による減
		その他	2	2		
		小計	16	15	-1	
合計		226	214	-12		

8 普通会計部門の級別職員数の状況(19年4月1日現在)

(1) 行政職給料表(一)

区分	標準的な職務内容	職員数 (人)	構成比 (%)
1級	主事の職務	18	9.3%
2級	主任の職務	20	10.4%
3級	主査・係長の職務	85	44.0%
4級	主幹・総括係長の職務	37	19.2%
5級	調整幹・課長補佐・次長・課長の職務	20	10.4%
6級	総括課長の職務	13	6.7%
7級	経験を必要とする総括課長の職務	0	0.0%

(2) 行政職給料表(二)

区分	標準的な職務内容	職員数 (人)	構成比 (%)
1級	技術雇員の職務	2	50%
2級	技術員の職務		
3級	主任の職務	2	50%
4級	主査の職務		
5級	主幹の職務		

(3) 医療職給料表

区分	標準的な職務内容	職員数 (人)	構成比 (%)
1級	医師の職務		
2級	経験を必要とする医師の職務		
3級	診療所の所長の職務		
4級	経験を必要とする診療所の所長の職務	2	100%
5級	高度な経験を必要とする診療所の所長の職務		

- (注) 1 木曾町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。

9 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間・休憩時間の状況

(平成19年4月1日現在)

勤務時間		休憩時間	週休日・休日
始業時間	終業時間		
午前 8時30分	午後 5時30分	正午～ 午後1時	土曜日及び日曜日祝日法に規定する休日 12月29日～1月3日

10 職員の研修の状況(平成18年度実績)

研修名	受講者数	研修名	受講者数	研修名	受講者数
新規採用職員研修	1	財務会計事務研修	1	部課長研修	2
法制執務研修	7	税務職員初任者研修	3	税務管理・徴収事務研修	3
財政事務研修	1	住民税事務研修	3		
公営企業経理事務研修	1	一般行政職員研修	8		